

使用方法

STEP1 掃除機でゴミを採取します

掃除機にゴミ取り袋をセットし、約1mを1分間吸引します



STEP2 アレルゲンを抽出します

抽出液を作ってゴミ取り袋を浸し、アレルゲンを抽出します

①ゴミ取り袋を筒のように切り取り、下半分をチェック付きビニール袋に入れます



STEP3 アレルゲンを検出します

マイティチェッカー®を取りだし、抽出液に浸けます



STEP4 ダニアレルゲンレベルを判定します



判定	判定の色見本	ダニアレルゲンレベル
++	濃い赤色	>3500 (35000)ノボ
+	赤色	1000 (10000)ノボ
+	薄い赤色	500 (5000)ノボ
-	白色	<100 (<1000)ノボ

マイティチェッカー®の測定原理

ダニアレルギーの臨床分野において主要アレルゲン（メジャーアレルゲン）の一つであるDer2[®]（Derf2とDelp2の両方）と特異的に反応するモノクローナル抗体を用いた水平展開クロマト方式^{※2}によって、ハウスダストの抽出液に含まれるダニアレルゲンレベルを発色程度で表示します。

※1 Der2とは、ヒョウヒダニ由来の主要アレルゲンです。
※2 水平展開クロマト方式とは、酵素免疫測定法（ELISA）を基にした検出方法です。

酵素免疫測定法との相関

マイティチェッカー®による検査方法と酵素免疫測定法の相関を調べた結果、相関係数は、 $r=0.83$ と非常に高い値を示した。

よってマイティチェッカー®は学校環境衛生の基準で求められた測定方法に使用できる。

（出典：ダニアレルゲン検出検査法の相関性に関する研究「学校保健研究」第44巻 第4号）